



令和5年 子泣かし天狗祭

元気に泣いて大きく育て

「令和5年子泣かし天狗祭」は1月8日、広見体育センターで行われました。

鬼ヶ城から山里に下りてきた天狗が、子どもたちの健やかな成長と幸せを祈願するこのお祭り。今年、令和3年に誕生した町内の子ども26人とその家族などが参加しました。

太鼓の音とともに現れ、ゆっくりと子どもたちに近づいていく天狗。迫り来るその不気味で異様な姿に、泣き叫ぶ子どもたちの声会場中に響き渡ります。

天狗に名前を呼ばれた子どもは、保護者の手から天狗の腕の中へ。恐怖のあまり手足をバタつかせて絶叫したり、キョトンとして何事もない様子でいたり、子どもたちはさまざまな反応を示します。「大きく育て」「可愛く育て」と叫ぶ天狗の声に合わせて、保護者らが太鼓を力強く打ち鳴らし、我が子の健やかな成長を祈願。最後に、「太鼓集団魁」による力強いお祝いの演奏で幕を閉じました。

① 7 恐ろしい形相で子どもを待ち受ける天狗 ② 3 5 6 8 9 ⑩ 天狗の腕に抱かれて泣き叫んだり、平然としていたり、さまざまな反応を見せる子どもたち ④ 太鼓を打ち鳴らす保護者 ⑩ 神通力で子どもたちの幸せを祈る天狗

